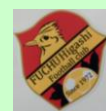


平成29年1月17日

風は東から

To be continued...



2018年はセレッソ大阪、前橋育英の優勝で幕開け!!
東高は冬の鍛錬期がスタート!!

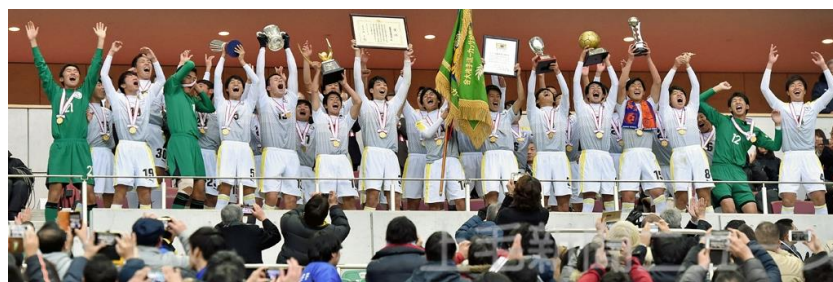
2018年 あけましておめでとうございます!!

今年はTリーグを始め、新たなチャレンジの年 !!

新年は、セレッソ大阪が横浜F・マリノスに延長戦の末逆転で勝利し、前身のヤンマーディーゼル以来43大会ぶり四回目の優勝を飾り、今年のサッカー界はスタートしました。

また、冬の風物詩である「第96回全国高校サッカー選手権大会」では、2017年の東京で断トツの強さを見せた実践学園・関東一高校の二校が、よもやの初戦敗退。関東の強豪校である、山梨学院、桐蔭学園も初戦で敗れるという結果を受け、Jリーグの創設によりサッカーが普及し全国のレベルの差がなくなってきたのだと実感しています。今年も、前回優勝校の青森山田高校や東福岡高校が大会序盤で去る中、決勝戦は、夏冬連覇を目指す流経大柏高校と二年連続進出の前橋育英高校の例年になく非常にレベルの高い好ゲームとなりました。結果は、前橋育英高校がアディショナルタイムでゴールを奪い、昨年の雪辱（決勝で青森山田高校に0-5で敗退）を果たし、山田監督が就任して36年目の初優勝を飾り、全国4093校の頂点に立ちました。この優勝は、群馬県勢としても初の栄冠です。

前橋育英高校は、運動部活動が盛んであり、中でも数年前に野球部が夏の甲子園に初出場で初優勝し、今年もキャプテン飯島選手が死球で痛めた肘をかばいながらもチームを纏めるために最後までグラウンドに立ち続けた姿は記憶に新しいところです。今でこそ、甲子園の常連校となりましたが荒井監督就任時（15年前）は苦労の連続でまさにゼロからのスタートだったと「凡事徹底」という監督自身の書かれた本にありました。同様にサッカー部の山田監督のキャリアは更に長く、36年前に就任し「スクールウォーズ」のような部活動だったと当時を振り返ります。そのチームを今ではプロ選手が100名（引退した選手も含め）を超えるほどの全国区のチームに育て上げ、遂に悲願の全国一のチームになりました。結果を出すということは、一朝一夕にいかないことですが、両指導者に共通して言えることは、困難にぶつかっても最後まで諦めない「情熱」であり「日々の積み重ね」です。レベルこそは違うものの、やはり勝者や強豪校から学ぶことはたくさんあります。



< 凡事徹底!! 継続することが力となる!! >

「第三回 東高杯 少年サッカー大会」

～スポーツの“**原点**”は、サッカー少年たちのひた向きなプレーにある!!～

1月8日（月・祝）、東高グラウンドで「**第三回 東高杯 少年サッカー大会**」を行いました。今年度は、公式戦のほかにリーグ戦（地区トップリーグ&地区ユースリーグ、フレッシュカップ等）と過密(?)スケジュールのため少年サッカー大会の日程が組めませんでした。年明けに無事に開催することができました。今回は、四・五年生の大会でしたが、いつもとはサイズ感の違う子どもたちが、半日楽しそうにボールを追いかけている姿を見ていると心が洗われます。サッカー少年たちのひた向きさの中に、**スポーツの“原点”**が垣間見られます。また、時折、高校生顔負けのプレーを披露することもあり、子どもたちの可能性をヒシヒシと感じます。

大会当日は、グラウンドの設営や大会運営、レフリーは、全て東高サッカー部が行い、兄貴分として**サッカー小僧**たちのお世話をしました。東高サッカー部員も、嘗ては、多くのコーチや保護者の方にお世話になり、そして今があるので、その恩返しが少しでもできたのではないかと考えています。少年サッカーチームのスタッフ及び関係者の方々からも大変感謝されました。しかし、このような取り組みが、東高サッカー部の子どもたちの成長に繋がり、大いに役立っています。

今後も定期的に大会を開催することを帰り際に子どもたちと約束したので、自分が東高に勤務している間は継続していきたいと思えます。古今東西、**子どもたちの笑顔は、パワーになります!!**



<スポーツの“**原点**”がここにある!! 子どもへの**投資**は、未来への**投資**である!!>

<After the Game>

2018年がスタートしました。今年も一年間、引き続き東高サッカー部の活動に、ご理解とご協力、そしてサポートを宜しくお願いいたします。

今年は、いよいよ念願の「**Tリーグ**」デビューとなります。三年生が残してくれた貴重な財産を生かし、更に上を(**T3昇格**)目指してより一層精進していきたいと思っています。ここから先は、今まで以上に困難な道が待ち構えています。子どもたちひとりひとりが、「**強い意志**」を持ち、「**覚悟**」を決めて、チーム一丸となって目標に向かい突き進んでいきたいと思えます。

早速、ここ数年ですっかり定着した、恒例行事の「**寒稽古第一弾**」が、月曜日からスタートしました。寒稽古は、自分で準備し、自分で起きる。そう、全ては自分自身との闘いなのです。

各御家庭におかれましては、朝早くからお弁当の準備大変だとは思いますが、年に数回のことで、ご協力宜しくお願いいたします。